



平成22年度事故情報収集調査結果について  
～事故調査結果からみえる製品事故動向～  
暫定版

平成23年11月

nite

独立行政法人  
製品評価技術基盤機構  
製品安全センター

\* 事故情報収集件数等については、暫定であり、今後、数値が変わる可能性があります。

## I. はじめに

- N I T E（ナイト）とは
- 製品安全業務の実施体制

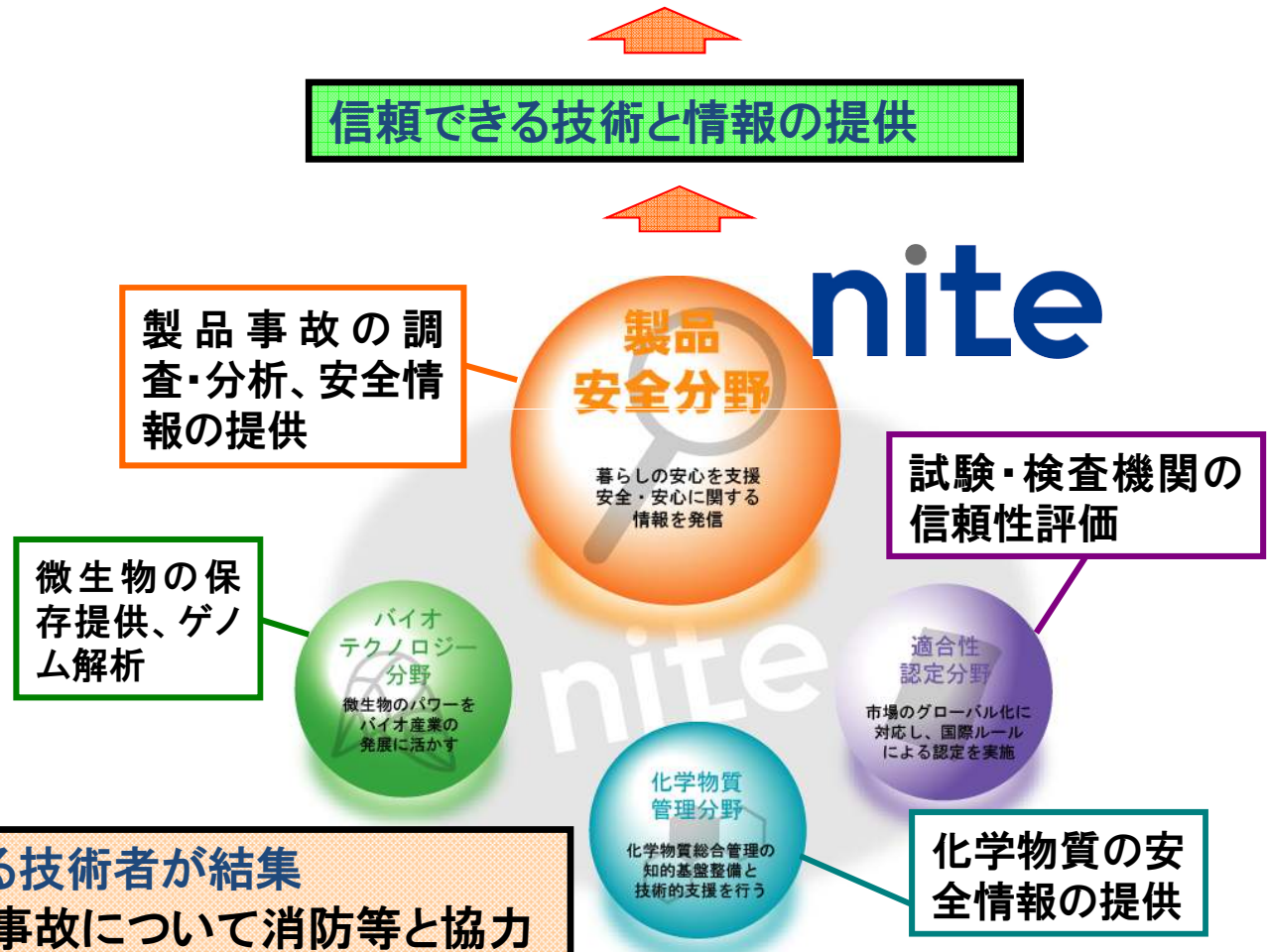
# NITE(ナイト)とは

NITEは「くらしの安全・安心」を支援しています

NITEは、  
製品事故の公的な  
原因究明機関です。

製品事故の原因を調査・  
分析し、経済産業省と連  
携して製品の改善等のも  
のづくりや製品の回収な  
どの事故防止対策に貢  
献することを使命として  
います。

様々な分野の専門知識を有する技術者が結集  
全国10か所で各地で発生する事故について消防等と協力  
して原因究明



# 製品安全業務の実施体制

職員総数 398人

理事長  
|  
理事(2人)  
監事(2人)  
監査室(3人)

情報統括官 (2人)  
企画管理部 (47人)  
バイオテクノロジー本部 (76人)  
化学物質管理センター (58人)  
認定センター (55人)  
製品安全センター (98人)

北海道支所 (3人)  
東北支所 (4人)  
北関東支所 (7人)  
中部支所 (11人)  
北陸支所 (8人)  
中国支所 (4人)  
四国支所 (3人)  
九州支所 (14人)

製品安全業務を実施



アタッシュケースからのVOC等放散測定



自転車フレーム耐振性試験



様々な発火燃焼実験と消防機関との連携

＜製品安全業務＞ 152人  
(本部職員数) 98人  
(支所職員数) 54人

注)これに加えて、消防OB、学識経験者等を製品事故調査員(30名)に委嘱

平成23年4月1日現在

製品安全センター大阪



アレルギー原因物質の特定



焼損したテレビの分解調査



シュレッダー吸い込み実験

製品安全センター東京

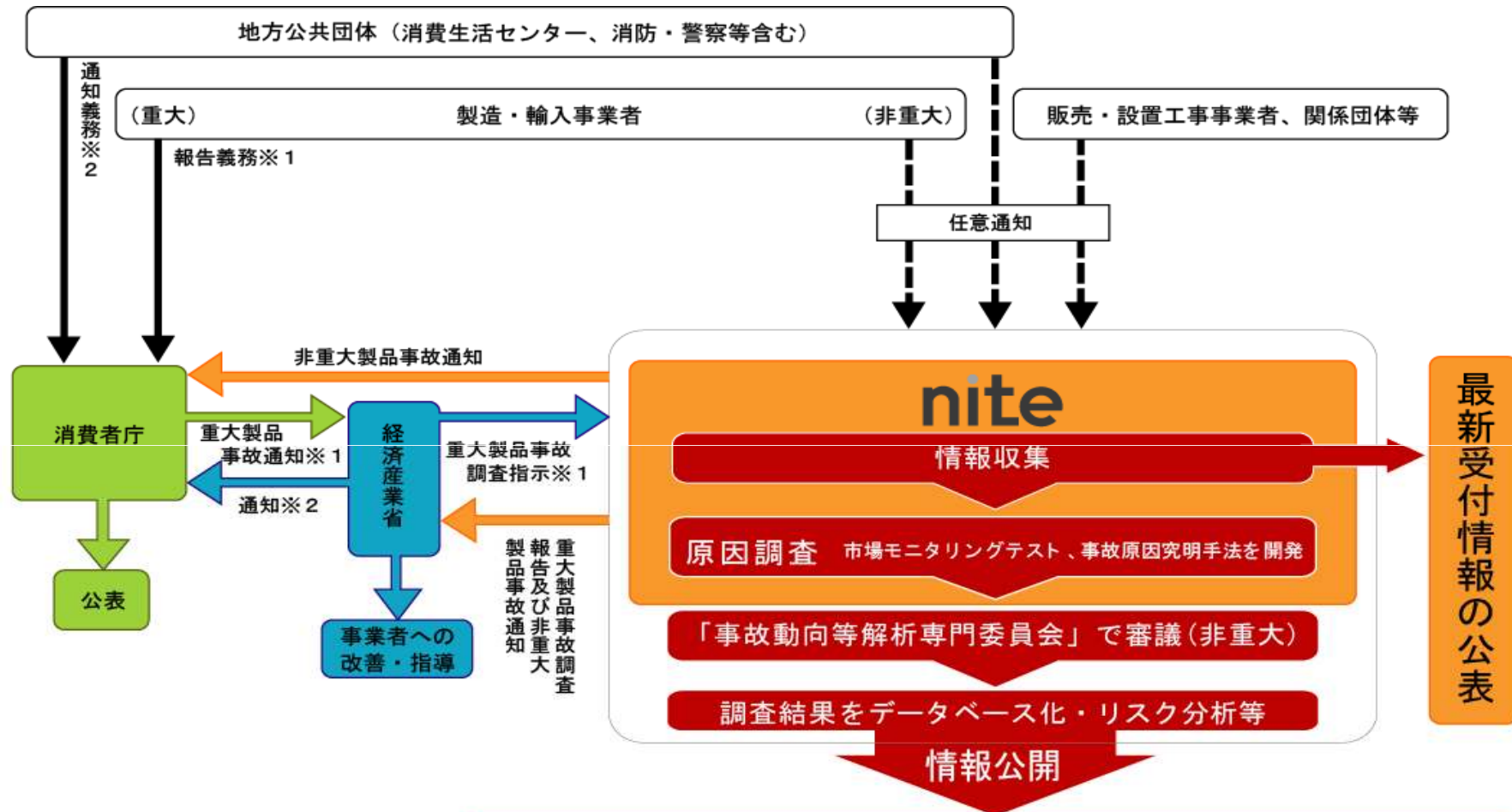


アレルギー原因物質の特定 (バイオ プロテオーム解析室)

## Ⅱ. 平成22年度事故情報収集調査結果

- 事故情報収集制度
- 事故情報収集結果
- 事故情報調査結果
- 社告・リコール情報収集件数

# 事故情報収集制度



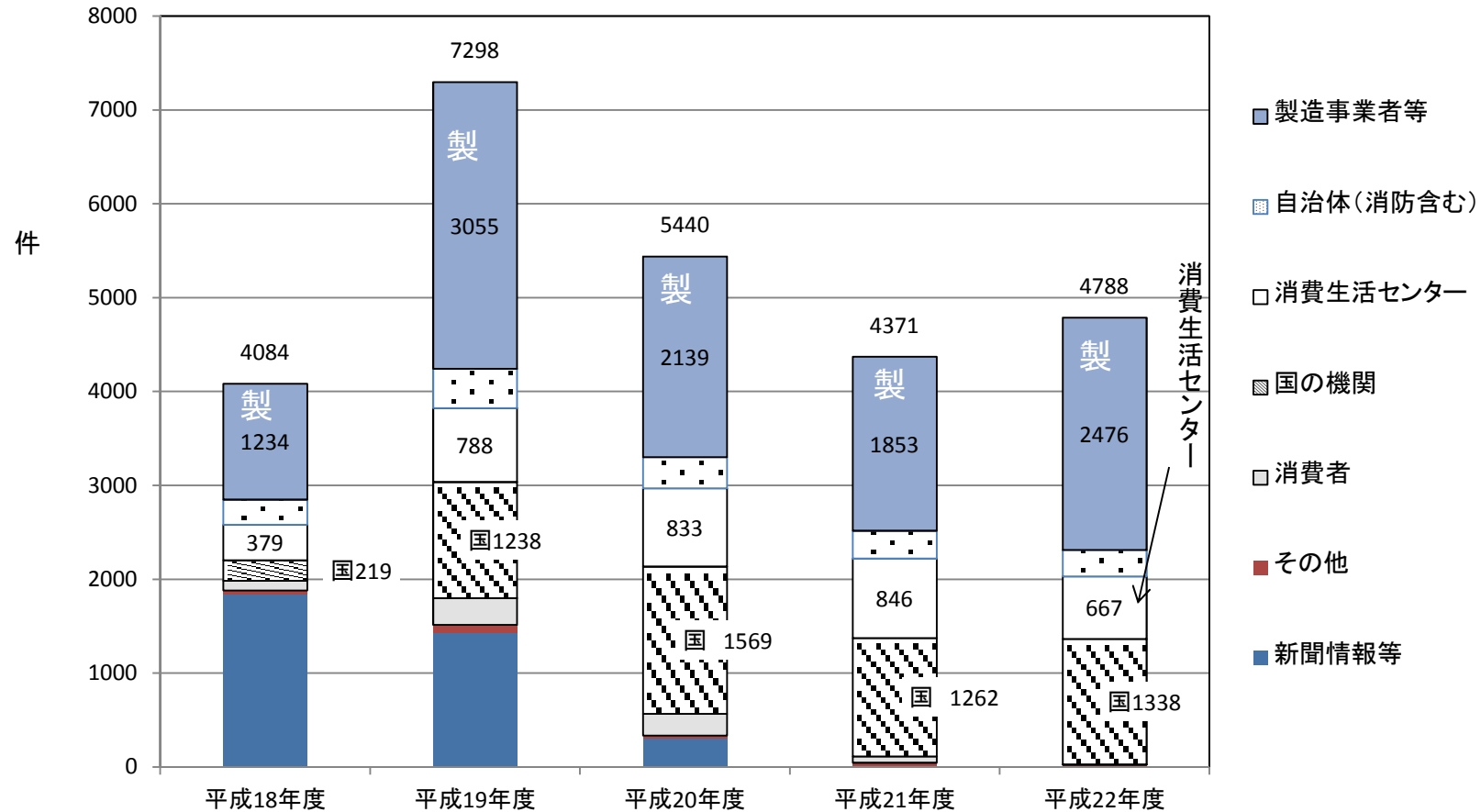
※1…消費生活用製品安全法（消安法）  
 ※2…消費者安全法（安全法）

事故情報収集 調査報告書、 特記ニュース等の発行	インターネット等による 情報提供、 メールマガジンの配信	講師派遣、啓発 セミナーなどの 開催	プレス発表
--------------------------------	------------------------------------	--------------------------	-------

消費生活用製品安全法における重大事故とは、死亡事故のほか、治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病、後遺障害事故、一酸化炭素中毒及び火災事故で、非重大事故はそれ以外の事故です。

# 平成22年度事故情報収集結果1

## 情報源別収集件数



\* 重複情報、重大製品事故を含む。

集計：平成23年6月30日

# 平成22年度事故情報収集結果2

## 製品区分別収集件数

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
01.家庭用電気製品	2267	2065	2389
02.台所・食卓用品	137	159	78
03.燃焼器具	941	703	700
04.家具・住宅用品	326	218	402
05.乗物・乗物用品	168	165	242
06.身のまわり品	420	229	200
07.保健衛生用品	29	120	62
08.レジャー用品	107	82	96
09.乳幼児用品	129	81	88
10.繊維製品	28	34	25
計	4552	3856	4282

\* 重複情報を除いた件数

集計：平成23年6月30日



# 平成22年度事故情報収集結果3

## 年度別に事故収集件数が多かった10品目

平成20年度 (事故情報収集件数 4,552件)		平成21年度 (事故情報収集件数 3,856件)		平成22年度 (事故情報収集件数 4,282件)	
ガスこんろ	233 (103)	電子レンジ	355 (27)	パソコン周辺機器	485 (1)
電気ストーブ	217 (44)	ガスこんろ	153 (83)	電気ファンヒーター・電気温風機	204 (7)
ノートパソコン	139 (2)	電気ストーブ	151 (34)	ガスこんろ	139 (94)
石油給湯機	133 (42)	テレビ	120 (28)	ガスふろがま	137 (20)
石油ストーブ	108 (63)	ガスふろがま	105 (26)	パソコン	130 (0)
カイロ	99 (1)	まつげカーラー	97 (0)	エアコン	110 (78)
ガスふろがま	97 (38)	配線器具	95 (2)	自転車 (アシスト除く)	109 (30)
直流電源装置	94 (2)	自転車 (アシスト除く)	90 (37)	携帯発電機	105 (0)
デスクマット	84 (0)	洗濯機	82 (42)	電話交換機	104 (1)
エアコン	75 (51)	エアコン	79(58)	電気ストーブ	90 (35)
		石油ストーブ	79(58)		

\* 重複情報を除く。( )内は重大製品事故

集計:平成23年6月30日

# 事故情報調査結果1

## 事故原因別事故件数

事故原因区分		平成20年	平成21年	平成22年
非重大製品事故	製品に起因する事故	1,863	1,404	1,724
	A 専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの	1,362	1,002	1,323
	B 製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの	222	85	60
	C 製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの	87	84	79
	G3 製品起因であるが、その原因が不明のもの	192	233	262
	製品に起因しない事故	1,355	839	435
	D 業者による工事、修理、又は輸送中の取扱い等に問題があったと考えられるもの	142	61	32
	E 専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの	933	560	316
	F その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの	280	218	87
	事故原因が判明しないもの	650	691	301
	G 原因不明のもの	650	691	301
非重大製品事故 計		3,868	2,934	2,460
重大製品事故		509	170	79
計		4,377	3,104	2,539

\* 重複情報・調査中を除く。集計：平成23年6月30日

# 事故情報調査結果2

## 製品区分別事故原因(平成22年度分)

製品区分 事故原因 区分	非重大製品事故											重大製品 事故	合計
	製品に起因する事故					製品に起因しない事故				原因不明	非重大 大計		
	A	B	C	G3	小計	D	E	F	小計	G			
01.家庭用電気製品	1,050	12	61	86	1,209	8	83	27	118	102	1,429	53	1,482
02.台所・食卓用品	9	3	0	1	13	0	4	1	5	13	31	0	31
03.燃焼器具	13	3	15	9	40	10	153	31	194	65	299	18	317
04.家具・住宅用品	49	5	1	134	189	6	38	6	50	21	260	2	262
05.乗物・乗物用品	31	2	0	7	40	8	9	6	23	34	97	4	101
06.身のまわり品	83	3	1	4	91	0	9	7	16	29	136	0	136
07.保健衛生用品	5	14	0	21	40	0	1	5	6	8	54	1	55
08.レジャー用品	13	13	1	0	27	0	12	2	14	16	57	1	58
09.乳幼児用品	61	5	0	0	66	0	7	0	7	2	75	0	75
10.繊維製品	9	0	0	0	9	0	0	2	2	11	22	0	22
計	1,323	60	79	262	1,724	32	316	87	435	301	2,460	79	2,539

\* 重複情報・調査中を除く。集計：平成23年6月30日

重大製品事故 経済産業省及び消費者庁が製品起因による事故及び原因不明であると判断したもの  
製品に起因する事故  
A 専ら設計上、製造上又は表示に問題があったと考えられるもの  
B 製品自体に問題があり、使い方も事故発生に影響したと考えられるもの  
C 製造後長期間経過したり、長期間の使用により性能が劣化したと考えられるもの  
G3 製品起因であるが、その原因が不明なもの

製品に起因しない事故  
D 業者による工事、修理、又は輸送中の取扱い等に問題があったと考えられるもの  
E 専ら誤使用や不注意な使い方と考えられるもの  
F その他製品に起因しないか、又は使用者の感受性に関係すると考えられるもの

# 事故情報調査結果3

## 「製品に起因する事故及び重大製品事故」の多い5品目

平成20年度(2,372件)			平成21年度(1,574件)			平成22年度(2,193件)		
非重大製品事故(1,863件)			非重大製品事故(1,404件)			非重大製品事故(1,724件)		
品目名	件数	割合%	品目名	件数	割合%	品目名	件数	割合%
ノートパソコン	133	7.1%	まつげカーラー	97	6.9%	LAN接続型ハードディスク	322	22.9%
電気ストーブ	105	5.6%	電子レンジ	89	6.3%	電気温風器(蓄熱式)	196	14.0%
カイロ	97	5.2%	カラーテレビ(ブラウン管)	86	6.1%	パソコン	124	8.8%
直流電源装置	93	5.0%	電気ストーブ	82	5.8%	携帯発電機	105	7.5%
石油給湯機	87	4.7%	パソコン周辺機器	58	4.1%	テレビ台(強化ガラス)	75	5.3%
合計	515	27.6%	合計	412	29.3%	合計	822	58.5%
重大製品事故(509件)			重大製品事故(170件)			重大製品事故(79件)		
品目名	件数	割合%	品目名	件数	割合%	品目名	件数	割合%
電気こんろ	35	6.9%	石油給湯機	17	10.0%	電子レンジ	12	15.2%
電気ストーブ	30	5.9%	電子レンジ	14	8.2%	エアコン	9	11.4%
冷蔵庫	29	5.7%	エアコン	13	7.6%	石油給湯器	7	8.9%
石油給湯機	26	5.1%	石油ふろがま	13	7.6%	扇風機	6	7.6%
扇風機	26	5.1%	電気こんろ	9	5.3%	電気こんろ	6	7.6%
合計	146	28.7%	電気洗濯乾燥機	9	5.3%	合計	40	50.6%
			合計	75	44.1%			

集計:平成23年6月30日

# 事故情報調査結果4

## 「誤使用や不注意による事故」の多い5品目

平成20年度(933件)			平成21年度(560件)			平成22年度(316件)		
品目名	件数	割合%	品目名	件数	割合%	品目名	件数	割合%
ガスこんろ	172	18.4%	ガスこんろ	72	12.9%	ガスふろがま	48	15.2%
石油ストーブ	74	7.9%	ガスふろがま	41	7.3%	ガスこんろ	34	10.8%
電気ストーブ	36	3.9%	電気ストーブ	34	6.1%	はしご兼用脚立	13	4.1%
ガスふろがま	36	3.9%	石油ストーブ	20	3.6%	電子レンジ	12	3.8%
電子レンジ	27	2.9%	電子レンジ	20	3.6%	ガス栓	10	3.2%
合計	345	37.0%	合計	187	33.4%	玩具	10	3.2%
						合計	127	40.2%

集計:平成23年6月30日

# 事故情報調査結果5

## 事故原因別被害状況(平成22年度分)

事故区分		被害状況	人的被害				物的被害			被害なし	合計	
			死亡	重傷	軽傷	小計	拡大被害	製品破壊	小計			
非重大製品事故	製品に起因する事故	A	0	0	155	155	87	1,070	1,157	11	1,323	
		B	0	1	44	45	4	10	14	1	60	
		C	0	0	1	1	7	69	76	2	79	
		G3	0	0	27	27	46	189	235	0	262	
	製品に起因しない事故	D	0	0	11	11	10	11	21	0	32	
		E	3	5	91	99	93	109	202	15	316	
		F	1	2	33	36	26	22	48	3	87	
	原因不明	G	2	3	111	116	58	116	174	11	301	
	非重大計			6	11	473	490	331	1,596	1,927	43	2,460
	重大製品事故			0	6	0	6	73	0	73	0	79
合計			6	17	473	496	404	1,596	2,000	43	2,539	

\* 重複情報・調査中を除く。集計：平成23年6月30日

# 社告・リコール情報収集件数

年度 製品区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
家庭用電気製品	102	49.0%	74	47.7%	52	35.6%
台所・食卓用品	10	4.8%	2	1.3%	5	3.4%
燃焼器具	8	3.8%	8	5.2%	6	4.1%
家具・住宅用品	15	7.2%	15	9.7%	15	10.3%
乗物・乗物用品	16	7.7%	7	4.5%	14	9.6%
身のまわり品	25	12.0%	18	11.6%	28	19.2%
保健衛生用品	2	1.0%	2	1.3%	1	0.7%
レジャー用品	4	1.9%	8	5.2%	5	3.4%
乳幼児用品	10	4.8%	14	9.0%	11	7.5%
繊維製品	13	6.3%	6	3.9%	9	6.2%
その他	3	1.4%	1	0.6%	0	0.0%
合計	208	100.0%	155	100.0%	146	100.0%

集計：平成23年6月30日

詳細については、社告・リコールの検索：<http://www.jiko.nite.go.jp/php/shakoku/search/index.php>

---

## IV. 平成22年度事故事例及び注意喚起について

- 注目・多発事故事例
- 注意喚起について



# 注目・多発事故事例(平成22年度分)1

## ①LAN接続型ハードディスク

(事故内容)

ハードディスクから発煙した。

(事故原因)

製品に電源ユニットの電解コンデンサーに不良品が混入したため、電圧制御用ICに過電圧が加わり異常発熱し発煙に至ったものと推定される。

(講じられた再発防止措置)

2009(平成21)年11月9日付けホームページに告知を掲載し、異常を検知し自動停止した際に電源を再投入しても通電を防止するよう、ファームウェアを更新し、無償で配信している。

# 注目・多発事故事例(平成22年度分)2

## ②電気温風機(蓄熱式)【電気温風機】

### (事故内容)

蓄熱式電気暖房器を使用中、エラー表示が出て動かなくなり、機器内部の端子が溶融した。

### (事故原因)

当該品のヒーター用端子台に接続しているファストン端子の定格に余裕がなかったため、発熱により端子の接続が徐々に緩み異常発熱し接触不良を生じて、スパークして端子、端子台が焼損したものと推定される。

### (講じられた再発防止措置)

2010(平成22)年7月30日付けホームページに告知を掲載するとともにDMを送り、無償点検及び部品交換を実施している。なお、2008(平成20)年12月17日より、端子、端子台及び内部配線の仕様を変更している。

# 注目・多発事故事例(平成22年度分)3

## ③水槽用サーモスタット付ヒーター

(事故内容)

水槽用サーモスタット付ヒーター及び周辺を焼損する火災が発生した。

(事故原因)

当該製品の温度コントローラーの内部において、基板のリード線のはんだ付けの接続不良により、基板上で異常発熱が生じ、発火したものと考えられる。

(講じられた再発防止措置)

類似の構造を有する水槽用サーモスタット付ヒーターについて、今後も同様な事故が発生するおそれがあることから、平成22年7月12日、プレスリリースを行うとともに、ホームページに情報を掲載して使用者に周知し、対象製品について、製品の回収及び対策品との無償交換を実施している。

# 注目・多発事故事例(平成22年度分)4

## ④ ポータブルDVD

(事故内容)

ポータブルDVDを充電しながら使用していたところ、出火した

(事故原因)

ポータブルDVDに装着するバッテリーパックの製造工程において、バッテリー内部に異物が混入したため、使用中に絶縁劣化が進行し、バッテリー内部で短絡が生じて過熱し、発火に至ったものと推定される。

(講じられた再発防止措置)

事故の再発防止を図るため、平成22年12月1日から代替製品との無償交換を実施することとし、同日、プレスリリース及びホームページへの掲載を行うとともに、順次、販売店からダイレクトメールを送付しています。なお、本件について、同社では、平成22年11月15日、当該製品の使用に当たっては、必ずバッテリーパックを外し、ACアダプターを接続して使用するよう注意喚起している。

# 注意喚起について (平成22年度)

## ＜平成22年度＞

- ・平成23年 3月16日 「災害時の製品事故の防止」
- ・平成23年 2月17日 「電源コード及び配線器具の誤った取り扱いによる事故の防止」
- ・平成23年 1月20日 「着衣着火事故の防止」
- ・平成22年12月16日 「こたつの事故の防止」
- ・平成22年11月25日 「電気ストーブの事故の防止」
- ・平成22年10月28日 「石油ふろがま、石油給湯機及びまき兼用機器の事故の防止」
- ・平成22年 9月16日 「スプレー缶による事故の防止」
- ・平成22年 8月26日 「ガス栓及び接続具の誤った取り扱い等による事故の防止」
- ・平成22年 8月 9日 「扇風機及びエアコンの経年劣化による事故の防止」
- ・平成22年 7月22日 「ハンドル形電動車いすによる事故の防止」
- ・平成22年 6月17日 「扇風機及び換気扇の経年劣化等による火災事故の防止」
- ・平成22年 5月11日 「ガスこんろのグリルによる火災事故の防止」
- ・平成22年 4月13日 「ライターによる事故防止」

NITE製品安全センター製品プレスリリース<http://www.nite.go.jp/jiko/press/index.html>

# 注意喚起について

平成23年3月16日 災害時の製品事故の防止について(注意喚起)

<http://www.nite.go.jp/jiko/press/prs110315.html>

平成23年3月16日

**nite** National  
Institute of  
Technology and  
Evaluation  
独立行政法人 経済産業省所屬  
製品安全センター

## 災害時の製品事故の防止について（注意喚起） ～ 一酸化炭素(CO)中毒の事故防止 ～

東北地方太平洋沖地震の影響により、電気、ガス、水道の供給が停止しました。復旧までは、ガス石油機器、携帯発電機等の使用の増加が予想されます。これらの製品は、使い方によって一酸化炭素(CO)中毒事故を起こす危険がありますので、事故防止のため、以下の注意事項を守って正しく使用してください。

### 1. 石油ストーブについて

石油ストーブを閉めきった場所（部屋、テント内）で換気を行わず長時間使用すると、一酸化炭素(CO)中毒(※)になります。定期的に換気をし、十分に注意をして使用してください。

### 2. 七輪について

七輪で練炭等を使用する際には、閉めきった場所（部屋、テント内）で使用すると、一酸化炭素(CO)が発生し、一酸化炭素(CO)中毒になりますので、使用中は必ず換気をしてください。

### 3. カセットこまろについて

- ① カセットこまろ用ボンベ（カセットボンベ）は、カセットこまろ本体に正しく装着してください。カセットボンベの切り欠き(凹部)部とカセットこまろの容器受けガイド(凸部)をしっかり合わせてください。
- ② カセットこまろを覆うような大きな鍋や鉄板は、カセットボンベが加熱されて爆発することがありますので使用しないでください。
- ③ カセットこまろを閉めきった場所（部屋、テント内）で換気を行わず長時間使用すると、一酸化炭素(CO)中毒になる恐れがあります。定期的に換気をし、十分に注意をして使用してください。

### 4. 携帯発電機について

携帯発電機の運転中に出る排ガスには、一酸化炭素(CO)が多く含まれています。

- ① 携帯発電機は、屋内で絶対使用しないでください。
- ② 屋外でも換気が悪い場所での使用は、一酸化炭素(CO)中毒(※)になる恐れがありますので、換気の良い場所で使用してください。

平成23年3月16日

**nite** National  
Institute of  
Technology and  
Evaluation  
独立行政法人 経済産業省所屬  
製品安全センター

## 災害時の製品事故の防止について（注意喚起） ～ 電気製品の火災事故防止 ～

東北地方太平洋沖地震の影響により、電気、ガス、水道の供給が停止しました。電力復旧時の通電による電気製品の火災事故が予想されます。これらの事故防止のため、以下の注意事項を守って正しく使用してください。

### 1. 地震を感じたときの対応について

- ① 使用中の電気製品のスイッチを必ず切ってください。
- ② アイロンやドライヤーなどの熱器具は、火事の原因になりやすいので素早くプラグをコンセントから抜いてください。

### 2. 家の外へ避難するときの対応について

電気の消し忘れによる事故を防ぐため、ブレーカーを必ず「切」にしてください。

### 3. 停電復旧時の対応について

電気製品の外観、電源コード、プラグ、テーブルタップ、延長コードに異常があるもの、水に浸かったものや強い衝撃を受けたものを使用するときは、必ずメーカーや販売店の点検・修理を受けてください。

- ① 停電復旧前に分電盤のブレーカーを全て切り、全ての電気製品のプラグをコンセントから抜いてください。
- ② 電気製品の外観に異常がないか確認してください。
- ③ 電源コード、プラグ、テーブルタップ、延長コードに傷や折れがないか、また、コードが家具や荷物に踏まれていないかを確認してください。
- ④ 水に浸かった電気製品は使用しないでください。
- ⑤ 落下や転倒など強い衝撃を受けた電気製品は使用しないでください。
- ⑥ ブレーカーを入れ、必要な電気製品のプラグをコンセントに差し、様子を見ながら使用してください。発煙や異臭を感じた場合は、直ちに使用をやめてください。

### 4. 計画停電時の対応について

- ① ブレーカーを切り、電気製品のプラグをコンセントから抜いてください。
- ② 地震の影響により、電気製品の外観等に異常がないかを確認してください。
- ③ 外観等に異常が認められたときは、必ずメーカーや販売店の点検・修理を受けてください。

### Ⅲ. N I T Eホームページによる公表

- 事故情報データベース<検索>
- 注意喚起ちらし
- ミニポスター（動画付き）
- 製品安全情報マガジン配信登録のお願い

# 事故情報データベース〈検索〉

http://www.jiko.nite.go.jp/php/jiko/search/index.php

## 事故情報の検索

NITEが平成8年度から収集した事故情報が検索できます。(収録件数3万3千件以上)

キーワードに調べたい製品名を入力し検索ボタンを押すと検索できます。

事故情報の検索 | 独立行政法人製品評価技術基盤機構 - Windows Internet Explorer

http://www.jiko.nite.go.jp/php/jiko/search/index.php

事故情報の検索 | 独立行政法人製品評価技術...

nite 独立行政法人 製品評価技術基盤機構

製品安全分野  
~暮らしの安心を支援する、安全・快適さに関する情報の発信~

HOME > 製品安全・事故情報 > 事故情報の検索トップ > 事故情報の検索

事故情報の検索

事故情報データベース検索の手引き

- 平成8年度(1996年度)から収集したデータが保存されています。
- キーワード、検索項目、選択肢等の検索条件により絞り込み検索が可能です。

	キーワード	検索項目	選択肢		
● キーワード条件	1	を	指定なし	に	含む
	2	を	指定なし	に	含む
	3	を	指定なし	に	含む

● 条件

1・2・3全てを満たしているもの

● 全角/半角

区別しない  区別する

検索する クリアする

Copyright 2002 - 2011 (C) National Institute of Technology and Evaluation All rights reserved.

検索画面

HOME > 製品安全・事故情報 > 事故情報の検索トップ > 事故情報の検索 > 事故情報の検索結果 > 事故情報詳細

事故原因区分の定義について

※検索結果一覧へは『事故情報の検索結果』で戻ります。

事故情報詳細

事故発生日	2009/06/02
年度番号	A200900241
品目	03.燃焼器具
品名	ガスこまろ(LPガス用)
事故通知者	経済産業省 非重大製品事故(2009-0912)
事故通知内容	当該製品及び周辺を焼損させる火災が発生した。(事故発生地:北海道)
被害の種類	11.火災
事故原因	当該製品のバーナーの火を消し忘れたため、当該製品周囲にあった可燃物に引火したものと判断した。
原因区分	E2

※別紙に品名一覧を示しますので、検索の際にご参照下さい。

Copyright 2002 - 2010 (C) National Institute of Technology and Evaluation All rights reserved.

個別事故情報詳細画面



# ホームページによる公表 注意喚起ちらし

## ・注意喚起ちらし

<http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/leaflet.html>

実際に起こった事故事例と注意をわかりやすく説明したちらしと、最近公表されたリコール情報を抜粋したちらしを交互に第2・4火曜日に発行しています。

無償でダウンロードできます。

**こんな事故にもご用心 (No.25) 事故 ナイト いいね**

**ジュースミキサーの刃でけが**

**事件**  
ジュースミキサーの容器台を洗った後に本体を置いたら、刃が回転して指に鋭痛を負った。(平成20年6月 愛媛県)

**原因**  
ジュースミキサーの電源プラグを差し込んだままです。そのためにミキサーの容器台を本体にセットした際、誤って操作スイッチを押してしまい刃が回転したものです。

使っていないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。刃は鋭利なので直接手を触れないでください。また、子どもだけで使用することがないように注意しましょう。

**子どもが花火でやけど**

**事件**  
親が持っていた花火に1歳の子どもの手を添えたところ、竹製の柄が折れて火花が散り、子どもが顔と角質にやけどを負った。(平成21年5月 熊本県)

**原因**  
子どもの力が思いがけず強かったために柄が折れ、その衝撃で花火の火の粉が飛散したものです。取扱説明書には「3歳以下には使用させない」旨、記載されています。

花火は、必ず大人が付き添ってください。万一のとき、消火できるように水の入ったバケツなどを用意して、花火の運び方、注意事項を必ず守りましょう。

**洗濯機で思わぬ事故が起きています**

**洗濯機で指切断**

**事件**  
洗濯機に手を入れたら洗濯物に指が巻き込まれ、薬指を切断した。(平成20年7月 千葉県)

**原因**  
ブレーキが摩耗し故障したため、回転が完全に停止していない状態で手を入れたことで洗濯物に指が巻き込まれたものです。

洗濯機の回転が完全に止まるまでは、絶対に洗濯物に触れないでください。古くなった製品でブレーキが劣化し、回転が停止するのに時間がかかる場合もあります。異音があれば、使用を中止して点検を受けてください。

**運転中に本体が破損**

**事件**  
防水性の玄関マットを排水中、洗濯機から大きな音がして破損し、壁が壊れた。(平成20年2月 大阪府)

**原因**  
防水性の生地は排水時に多量の水を抱え込んだ状態で高速回転し、その水が流れ出した際に回転のバランスが崩れて洗濯機の本体が大きく動いたものです。

取扱説明書及び本体表示には「防水性のシートや衣類は、洗わず・すすぎ・脱水をしない」と明記されています。洗濯機の構造では、この種の事故を防止することはできません。度破、釣り用防凍具、自動車カバーなど防水性のあるものは洗濯機で脱水しないでください。

このマークは、取り扱いを誤った場合、重大な被害を負うことが予想されますので注意をお願いします。  
**nite・製品安全センター**  
 〒545-0008 大阪府中央区大南4-1-47 大南会館4階2号館附設  
 TEL 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280

こんな事故にもご用心

**リコールなど注意を呼びかけています。(No.24) 事故 ナイト いいね**

**回収 (代金返金) 背部のギア破損**

座椅子  
至高の座椅子  
MS Z-53 (DBR)  
2010年1月～  
2011年1月  
(販売等)

髙山善 0120-069-060  
9:00～17:30 (月～金、祝除く)

**無償点検 (改修) 火災のおそれ**

電気式浴室換気乾燥暖房機  
浴室換気・乾燥・暖房機  
BS-131SHY  
2004年4月～2006年3月(販売等)  
平成18年1月実施の  
リコールの最終点検作業に不備

マックス㈱ 0120-926-806  
9:00～18:00 (月～金、祝除く)

**回収 (返金) ボール破損で転倒**

充電式扇風機  
CF-LD16D  
ボール背面側  
型番を表記  
2011年7月8日～  
7月16日(販売等)

㈱テコット 0120-348-338  
9:00～17:00 (月～金、祝除く)

**点検 (交換) 部品破損で落下**

住宅用サッシ上げ下げ窓用網戸  
・アルブラ 70-70MS/フォーメルト 70/アルブラクラス K3-K4/アリュック S6-P6(55 cm以上)・アルブラクラス K3-K4/アリュック S6-P6(70 cm以上)・フォルティア(オール樹脂サッシ)(55 cm以上)  
1998年3月～2010年9月(販売等)  
横方向の寸法

㈱ LIXIL (旧新日軽㈱)  
0120-502-250  
9:00～12:00, 13:00～17:00(月～金、祝除く)

**部品交換 ガラス破損**

遠赤外線電気暖房器  
ガラスヒート・ヘリオス  
JH-1000  
2006年9月～  
(製造)

㈱インターセントラル 0120-82-6218  
9:00～17:30

**交換 (返金) 笛吹き部分に不具合**

RVステンレス製笛吹きケトル  
1.6L H-3481  
2010年1月～2011年7月  
(販売等)  
一部製品の笛吹き部分に不具合  
下記連絡先、またはロイヤルホームセンターサービスデスクへ  
ロイヤルホームセンター(販売)  
パール金属㈱(製造) 0256-35-3113  
9:00～12:00, 13:00～17:00(月～金、祝除く)


**nite・製品安全センター**  
製品安全課  
〒545-0008 大阪府中央区大南4-1-47 大南会館4階2号館附設  
TEL 06-6942-1113 FAX 06-6946-7280

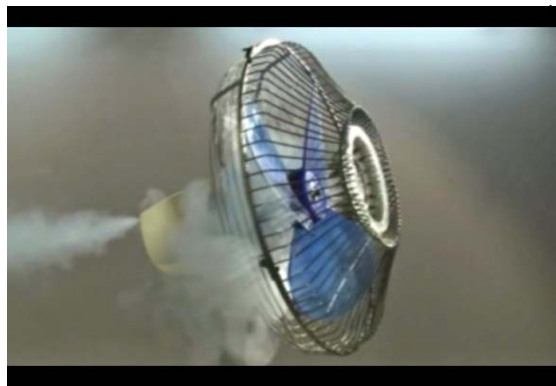
リコールなどを呼びかけています

# ホームページによる公表 ミニポスター

<http://www.nite.go.jp/jiko/poster/poster.html>

注意喚起ポスター(pdf形式)と再現実験動画は無償でダウンロードできます。

動画をクリックすると再現実験動画をご覧いただけます



扇風機の発火映像

**ミニポスター (一部動画付)**

- このページで公開されているミニポスター(及び再現実験映像)は、製品評価技術基盤機構(NITE)で収集した事故情報を基に作成しています。

---

**ポスターカテゴリー一覧**

家庭用電気製品
 燃焼器具
 その他

---

**家庭用電気製品ポスターリスト** ▲カテゴリー一覧へ

1-1 扇風機1	1-2 テレビ	1-3 温水洗浄便座	1-4 ヘヤドライヤー
1-5 電源プラグ	1-6 水糟用ヒーター	1-7 テーブルタップ	1-8 電気こんろ

---

<p><b>1-1 扇風機1</b></p> <p><b>扇風機からの出火</b></p> <p><b>事故の概要</b></p> <p>【事故概要】2階の部屋で扇風機を使用中に発火し、ため息である。扇風機は燃焼した。ブラウン管型テレビの電源ケーブルが原因で発火した。</p> <p><b>事故の理由</b></p> <p>扇風機の電源ケーブルが、テレビのブラウン管型テレビの電源ケーブルと接触し、火花を飛ばした。火花が扇風機の電源ケーブルの絶縁層を突き破り、扇風機の電源ケーブルの内部の銅線が露出し、火花を飛ばした。</p> <p><b>事故防止のために</b></p> <p>【事故防止のために】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> </ul> <p>(PDF型式 27KB)</p> <p> 動画</p>	<p><b>1-2 テレビ(ブラウン管型)</b></p> <p><b>テレビ(ブラウン管型)からの出火</b></p> <p><b>事故の概要</b></p> <p>テレビのブラウン管型テレビから発火し、本体を燃焼。テレビの電源ケーブルが原因で発火した。</p> <p><b>事故の理由</b></p> <p>扇風機の電源ケーブルが、テレビのブラウン管型テレビの電源ケーブルと接触し、火花を飛ばした。火花が扇風機の電源ケーブルの絶縁層を突き破り、扇風機の電源ケーブルの内部の銅線が露出し、火花を飛ばした。</p> <p><b>事故防止のために</b></p> <p>【事故防止のために】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> </ul> <p>(PDF型式 28KB)</p> <p> 動画</p>	<p><b>1-3 温水洗浄便座</b></p> <p><b>温水洗浄便座の発火事故</b></p> <p><b>事故の概要</b></p> <p>温水洗浄便座から発火し、便座を燃焼。温水洗浄便座の電源ケーブルが原因で発火した。</p> <p><b>事故の理由</b></p> <p>温水洗浄便座の電源ケーブルが、テレビのブラウン管型テレビの電源ケーブルと接触し、火花を飛ばした。火花が温水洗浄便座の電源ケーブルの絶縁層を突き破り、温水洗浄便座の電源ケーブルの内部の銅線が露出し、火花を飛ばした。</p> <p><b>事故防止のために</b></p> <p>【事故防止のために】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> </ul> <p>(PDF型式 29KB)</p>	<p><b>1-4 ヘヤドライヤー</b></p> <p><b>ヘヤドライヤーからの出火</b></p> <p><b>事故の概要</b></p> <p>ヘヤドライヤーから発火し、本体を燃焼。ヘヤドライヤーの電源ケーブルが原因で発火した。</p> <p><b>事故の理由</b></p> <p>ヘヤドライヤーの電源ケーブルが、テレビのブラウン管型テレビの電源ケーブルと接触し、火花を飛ばした。火花がヘヤドライヤーの電源ケーブルの絶縁層を突き破り、ヘヤドライヤーの電源ケーブルの内部の銅線が露出し、火花を飛ばした。</p> <p><b>事故防止のために</b></p> <p>【事故防止のために】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> <li>電源ケーブルの接続が正しいか確認する。</li> </ul> <p>(PDF型式 21KB)</p> <p> ドライヤーコードの発火(1)</p> <p> ドライヤーコードの発火(2)</p>
--	--	--	---

# 製品安全情報マガジン(PSマガジン)配信登録のお願い

事故の未然・再発防止のため、気を付けて欲しい事故情報・リコール情報を月2回(第2・4火曜日)に電子メールで発信していますので、ぜひPSマガジンにご登録ください。

配信ご希望の方は、ホームページにて  
電子メールアドレスをご登録ください。

登録 <http://www.nite.go.jp/jiko/psm/>

## 製品安全情報マガジン(PSマガジン)

製品評価技術基盤機構(NITE)では、NITEに集約される製品安全に関する情報を製品事故の未然・再発防止の観点から、製品安全情報マガジン(PSマガジン)によってタイムリーに提供しています。毎月第2・4火曜日に配信しています。



新規に配信を希望される方はこちらから登録を行ってください。

登録変更・解除

パスワード再発行

登録内容の確認・変更、メール配信の停止 パスワードを忘れた方は、こちらから再発を希望される方はこちらからお願います。※ 行を行ってください。

※パスワードの入力が必要です。

### バックナンバー

	2010	2009	2008	2007	2006	2005
<b>2011年</b>						
- Vol.151	8月9日号	「冷蔵庫による事故」				
- Vol.150	7月26日号	「カセットこんろによる事故」				
- Vol.149	7月12日号	「除湿器による事故」				
- Vol.139	2月8日号	「除雪機による事故」				
- Vol.138	1月25日号	「電気カーペットによる事故」				
- Vol.137	1月11日号	「ガス給湯器による事故」				
<b>2011年 特別号</b>						
- 特別号	7月21日号	「『製品安全対策の基礎知識』東京会場のご案内」				
- 特別号	3月16日号	「災害時の製品事故の防止について」				

## 配信サンプル

製品安全情報マガジン(PSマガジン)  
PSマガジンは製品安全についての情報をお届けします。(第2・4火曜日発行)  
<等幅フォントでご覧ください>  
独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE・ナイト)  
製品安全センター 製品安全調査課  
<http://www.jiko.nite.go.jp/>

2011. 5. 10 Vol.145  
今回は、子どもに関する事故をご紹介します。NITEからのお知らせでは、ちらし「リコールなど注意を呼びかけています」の追加を掲載しております。

### 目次

- 製品事故収集情報
  - 子どもに関する製品事故
  - 消費生活用製品の事故情報収集状況(4月20日～4月26日受付35件)
- 社告・リコール情報(1件)
- NITEからのお知らせ
  - 「注意喚起ちらし」の追加について
  - 災害復旧時の製品事故の防止について(注意喚起)
- 関係機関の製品安全情報
  - 製品安全ガイド 楽しくまなぶ! 製品安全のきほん 経済産業省
  - リコール情報ポータルサイト
  - 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について 消費者庁
  - R-Map実践研究会 研究員募集 財団法人日本科学技術連盟
- 編集後記

### 1. 製品事故収集情報

#### ◆◆◇ 子どもに関する事故 ◇◆◆

◇今回は、ご注意くださいいただきたい子どもに関する事故事例をご紹介します。

(事例1) 電子レンジを使用する際、扉を開いたままにしていたところ、幼児が扉をつかんだため、電子レンジが落下しけがをしました。

→ 開いた状態の電子レンジの縦開き扉が、幼児の手の届く高さであったために、扉をつかみが電子レンジが落下したものと推定されません。

(事例2) 加湿器をカウンター上に置いて使用中、幼児が電源コードに引っかかったために加湿器が落下し、やけどを負いました。

→ 電源コードが床にたるんだ状態になっていたため、幼児が電源コードを引っ掛け、加湿器が落下し、湯がかかったものと推定されます。

---

事故 ナイト いいね

<http://www.jiko.nite.go.jp/>

安心を未来につなぐナイトです。

**nite** National Institute of Technology and Evaluation  
独立行政法人 製品評価技術基盤機構